

SS総合探究Ⅱ ④再研究・成果発表会 振り返りアセスメント(/ 回収)

年 組 番 名前 () 班

*以下の質問について次の① ② ③ ④で評価しマークしなさい。

- ① 努力を要する(期待する思考・活動が見られない) ② 概ね満足できる(期待する思考・活動は見られるが、未到達な部分もある)
 ③ 十分満足できる(期待する思考・活動が十分見られる) ④ 非常に優れている(期待する思考・活動以上に、何かプラスαが見られる)

		評価点
1	探究する力。 質問 中間発表会からこれまでの活動において、どのような課題が浮上し、どのような解決を心掛けて活動してきたか、振り返り説明しなさい。	① ② ③ ④
2	科学的思考力。 質問 研究内容について、どのように考察し最終結論を導き出したか、振り返り説明しなさい。	① ② ③ ④
3	他者を理解し協働する力。 質問 中間発表会からこれまでの活動を通して、仲間とどのように力を合わせて活動したか具体的に説明して下さい。	① ② ③ ④
4	未来への責任に関する態度。 質問 これまでの研究活動を通して、あなたは大人になった時に社会に対してどのような責任があると考えましたか。	① ② ③ ④
5	地域への貢献に関する態度。 質問 これまでの研究活動を通して、あなたは地域に対してどのように貢献していきたいと考えますか。	① ② ③ ④
6	自由PR欄 質問 上記以外で、自分が努力したことなどを自由に書いてください。	

教員評価欄 (ルーブリック) 【以下について生徒は記入しないでください】

観点	①C:期待する活動が見られない	②B:概ね満足できる (期待する活動がみられる)	③A:十分満足できる (期待する活動が十分見られる)	④S:Super (期待以上の活動がみられる)	担当教員評価欄
知識・技能	研究内容について、全く理解できていない	研究内容について、先行研究などに不十分な内容が多い	研究内容について、先行研究などを基に理解できたが、一部不十分である	研究内容について、根拠を持った情報を得た上で理解することができる	① ② ③ ④
思考・判断・表現	研究内容について、最終結論を表現することができない	研究内容について、最終結論を表現することはできたが、不十分である	研究内容について、最終結論を表現することができる	研究内容について、最終結論を具体的に表現することができる	① ② ③ ④
主体的に学習に取り組む態度	【観点】・自分の興味・関心から研究テーマを選んでいるか? ・主体的に粘り強く取り組むことができているか? ・他者と協働し、研究を進められているか? ・探究の楽しみを理解し、今後も探究的に続けようとしているか?				① ② ③ ④
	全てが不十分である	多くが不十分である	多くが十分に行われている	いずれも十分に行われている	